

介護ウェーブ 2025 推進ニュース

制度改善・処遇改善を求める多くの声を国会に届けましょう！

—5月27日（火）、介護請願署名の最終提出を行います

現在各地で取り組んでいる「介護請願署名」は5月27日が今国会への最終提出となります。多くの署名を持ち寄り、介護保険制度の改善、大幅な処遇改善を求める現場・利用者の声を国会に届け、賛同議員を広げましょう。

☆ 現地（衆議院第1議員会館）への参加を是非お願いします。

☆ オンライン配信も行います。多くの視聴をお願いします。

Zoomミーティング

<http://zoom.us/j/92901658532?pwd=5hfiR0dyjlRuiguDMn5jP1xhrpfG7.1>
ミーティング ID:929 0165 8532 パスコード: 352878

集約された請願署名は、5月19日（月）までに

全日本民医連事務局あてご送付ください。

～介護する人・受ける人とともに大切にされる介護保険制度へ～
**介護保険制度の抜本改善
介護従事者の処遇改善を求める
請願署名提出集会**

日時：2025年5月27日（火）12時～13時30分
場所：衆議院第1議員会館大会議室

スケジュール

- (11時30分～受付開始)
- 12時00分～集会開始
- ・主催者挨拶
- ・国会議員挨拶
- ・連帯挨拶
- ・署名提出
- ・現場からの実態報告



- 12時45分～
・介護保険制度をめぐる情勢学習
・行動提起
・閉会挨拶



- 13時30分～国会議員要請行動
・議員要請後、各自解散(15時 会場撤収)

政党に問う『尋常ならざる事態!』 どうするつもり? 介護保険

「参院選での争点化に向けて、全政党ぞろい踏みの院内集会」のご案内

5月28日（水）、団体（ケア社会をつくる会、WAN、WABAS、きょうされん、日本障害者協議会）共催で国会内集会が行われます。参院選に向けて取り組まれた各政党へのアンケート結果が発表されます。

14:00 開会

【第1部】

14:05-14:15

アンケート実施と結果報告

14:15-14:40

現場からの全体についてのコメント

14:40-15:20 各政党の回答

15:20-15:25 主催者まとめ

【第2部】 15:30-16:00 記者会見

**各政党に問う
どうするつもり? 介護保険**

日時：5月28日（水）14:00～16:00（開場13:30）

場所：衆議院第一議員会館大会議室

開催方法：ハイブリッド 会場+オンラインZoom+YouTube同時配信

参加費：無料

主催団体：ケア社会をつくる会
共催団体：認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク
NPO法人高齢社会をよくする女性の会



オンライン視聴も可能です。以下のURLからお申し込みください。

<https://onlinecsallpartygathering2025.peatix.com/>

お問い合わせ先 介護ウェーブ推進本部

TEL:03-5842-6451

E-mail:min-Kaigo@min-iren.gr.jp

全日本民医連事務局：栗原・若林

政党に問う「どうするつもり？介護保険」～参院選での争点化に向けて、全政党そろい踏みの院内集会～
2025年5月28日集会でアンケート結果を発表します！

2025.05.03 Sat



会場参加申し込みもあります

各政党に問う 『尋常ならざる事態！』 どうするつもり？ 介護保険

～参院選での争点化に向けて、全政党そろい踏みの院内集会を5月28日(水)に開催し、アンケート結果を発表します！～

趣意書

介護保険が始まって25年、2025年は団塊の世代全員が後期高齢者になる年です。四半世紀を経た介護保険は、当初の想定を超えた超高齢化、認知症、高齢単身世帯の激増など、さまざまな課題を抱えています。しかし、こうした難問に対し、国がこの間やってきたのは介護サービス給付の削減、介護報酬の減額を中心に対応することだけでした。

その結果、介護の現場では、在宅介護サービスを中心に倒産や事業所閉鎖が毎年「史上最多」を更新するなど、必要な介護サービスを提供できない状況が生まれています。訪問介護事業所に至っては、107自治体でゼロ、残り1は272自治体（2024年12月末現在）という惨状で、介護サービスがないために、住民が住み慣れた地域を離れざるをえない事態も招いています。地域包括ケアシステムに謳った「住み慣れた地域で、自分らしい生活ができる限り続ける」は、どこに行つたのでしょうか。

介護保険は「走りながら考える」と、制度が未完成であることを認めてスタートしました。その欠陥を改善し、見直すことを怠ってきた結果が現在の惨状で、「安心できるケアが受けられないのでは」という高齢当事者の不安は増すばかりです。介護現場では職員不足のためギリギリの介護を行うのが精いっぱいで、25年かけて培ってきた介護技術を次世代につないでいくことができません。

7月には参議院選挙が行われます。こうした事態に歯止めをかけられるのは、国民の幸せを実現する「政治」です。石破茂首相は訪問介護のサービスを支えるホームヘルパーの人材不足について、昨年12月6日の参議院予算委員会で「尋常ならざる事態」と言明しました。私たちは負担を減らしてサービスが維持できるかのような公約は、もう聞きたくありません。各政党にはこの「尋常ならざる事態」と真剣に向き合い、選挙の大きな争点に「介護」を取り上げていただきたいと願います。その上で、事前に実施した各政党へのアンケート結果を踏まえ、各政党からの取り組みとその姿勢を示す場として、院内集会を開催いたします。

■プログラム

日時：5月28日（水）14:00～16:00（開場 13:30）

場所：衆議院第一議員会館大会議室

開催方法：ハイブリッド 会場+オンラインZoom+YouTube同時配信

参加費：無料

オンライン参加申込：<https://onlinecsallpartygathering2025.peatix.com>

会場参加申し込み：<https://csallpartygathering2025.peatix.com> (定員200)

14:00 開会 ・趣旨説明

【第1部】

14:05～14:15 アンケート実施とその結果報告

14:15～14:40 現場からの全体についてのコメント

・訪問介護事業者・ホームヘルパー・ケアマネジャー・定期巡回随時対応型訪問介護看護
・施設・利用者

14:40～15:20 各政党の回答

15:20～15:25 主催者まとめ・声明

【第2部】

15:30～16:00 記者会見

主催：ケア社会をつくる会

共催：認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク／NPO法人高齢社会をよくする女性の会

～介護する人・受ける人がともに大切にされる介護保険制度へ～

介護保険制度の抜本改善 介護従事者の処遇改善を求める 請願署名提出集会

日時：2025年5月27日(火)12時～13時30分

場所：衆議院第1議員会館大会議室

スケジュール

(11時30分～受付開始)

12時00分～集会開始

・主催者挨拶

・国会議員挨拶

・連帯挨拶

・署名提出

・現場からの実態報告



12時45分～

・介護保険制度をめぐる情勢学習

・行動提起

・閉会挨拶



13時30分～国会議員要請行動

・議員要請後、各自解散(15時 会場撤収)

■オンラインから参加できます(Zoomミーティング)

<https://zoom.us/j/92901658532?pwd=5hfiR0dyJlRuiguDMn5jP1xhzrpfG7.1>

ミーティング ID: 929 0165 8532 パスコード: 352878

主催：中央社保協・全日本民医連・全労連

問い合わせ：〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 中央社会保障推進協議会

電話03-5808-5344 / ファックス03-5808-5345 / 代表メールk25@shahokyo.jp